

19のカタチ

株式会社Branding Engineer
Midworks事業本部

Midworks

はじめに

株式会社Branding Engineerは、「Engineering New Happiness（既知の応用で、新たな喜びを創り出す）」をスローガンに掲げ、「エンジニアと共に、未来に革命を。」起こし続けることを目指しています。

変化の激しい時代の中でこの高い目標を実現するためには、メンバー一人ひとりが目指すべき方向性を共有し、日々の活動の中で体現していくことが不可欠です。

この「19のカタチ」は、私たちのグランドビジョンを実現するために、すべてのメンバーが共有し、日々の業務で体現すべき具体的な行動と思考を言語化したものです。

- いかなる困難な課題にも挑戦し、その過程を楽しみ、自らの成長に繋げる。
そして、メンバーが持つ多様な価値観、経験、強みを尊重し合いながら協働し、組織として進化し続ける。 -

「19のカタチ」は、私たちがBranding Engineerの一員として、最大のパフォーマンスを発揮し、世の中に多くの新たな喜びを生み出すための約束です。

未来を創り出す開拓者

私たちは常に挑戦者であり開拓者であり続けます。
「出来ること」に終始するのではなく、理想のあるべき姿を目指し、達成するために考え続けます。

Do

理想を描いて「どうしたら出来るか」を考え続ける

Don't

現状に甘んじて「できない理由」を探す

変化を楽しむ

私たちは「変わること」受け入れ、楽しみます。
チャンスは準備された場所ではなく変化の先にあると考え、
新しいチャンスを前向きな挑戦で掴みにいきます。

Do

変化を受け入れ、チャンスを逃がさない

Don't

変化を恐れ、立ち止まる

本質を考える

「誰に言われたか」で判断せず「核心（本質）は何か」を重視します。
事実とデータに基づき最適解を考えます。

Do

事実とデータで核心を掴む

Don't

雰囲気や感情に流される

シンプルでいる

顧客（エンジニア・クライアント）に最短ルートで価値を提供するため、
常にシンプルに考え行動します。

Do

シンプルに思考し、行動する

Don't

複雑なルールをつくり、満足する

自責で成長する

問題が発生した際、他責にするのは成長の機会を放棄することに他なりません。
私たちはまず自分に原因がなかったかを省みて、そこから学びを得ることで次の成長に繋がります。

Do

まずは自分に原因がないか考える

Don't

最初から周りのせいにする

意志を持った主体者

常に目的を見失わず、物事を「自分ごと」として捉え、圧倒的な強い意志をもった主体者であり続けます。
主体者として「私はどうしたいか」を問い続け、指示待ちの作業者となることを良しとしません。

Do

目的を見失わず、いつも主体者であり続ける

Don't

なんとなく、惰性で動く作業者になる

ルールを味方にする

ルールは目的達成のためのツールです。
軽視はせず、ただ守るだけでもなく、
背景を理解して使いこなすことで大きな価値を生み出します。

Do

ルールを守るか、自ら変える

Don't

ルールを軽視する

いつだってプロフェッショナル

私たちは、経験年数や立場に関わらず、
常にプロとして見られていることを自覚し、最高のパフォーマンスと振る舞いを心がけます。

Do

プロフェッショナルとして
見られていることを自覚し、立ち振る舞う

Don't

新人や未経験であることを言い訳にする

圧倒的なスピードを武器にする

顧客（エンジニア・クライアント）に価値を届けるスピードを最重要視します。
完璧さよりもまず一歩を踏み出し、動きながら思考をします。
速さは意志と覚悟の強さそのものです。

Do

20%の仮説ですぐに行動する

Don't

完璧を求めて動けない

量では負けない

誰もが最初は未熟です。

しかし、誰にも負けない量の行動と経験を積み重ねることで、必ず成果に結びつきます。

私たちは自己満足せず、限界を作らず、圧倒的な行動量で目標を達成します。

Do

誰よりも動いて、やりきる

Don't

自己満足する、自分で自分の限界をつくる

主 導 権 を 握 る

指示を待つのではなく、自らが主体となって行動し、周りを巻き込むのが私たちのスタイルです。
常に先回りして仕掛け、仕事の流れにおける主導権を握ります。

Do

自分から前のめりに仕掛ける

Don't

誰かからの指示待ちになる

情報 は 取 り に い く も の

必要な情報は自ら動いて獲得します。
私たちは、わからないことを放置せず、
自ら積極的に人に尋ね、調べることで、行動の質を高めていきます。

Do

情報は自分で取りに行く。わからないことは自分から聞く

Don't

知らないからできない。知らないからしかたない

仕組みで勝つ

チームを強くするのは仕組み化の思考です。
私たちは個人の努力や才能だけに依存するのではなく、再現性のある持続可能な仕組みを作ります。

Do

いつだって団体戦。再現性ある仕組みをつくる

Don't

個人戦に終始する

学びを循環させる

成功も失敗も、チーム全員の財産です。
私たちはミスを隠さず、学びを共有し、
同じ過ちを繰り返さないよう、組織全体の成長を加速させます。

Do

成功も失敗もみんなで共有し、みんなで成長する

Don't

ミスを隠したり、同じ失敗を繰り返す

挑 戦 を 讃 え る

未踏の領域に挑む姿勢こそが未来を創ります。
私たちは結果に関わらず、未知への挑戦を応援し、安全地帯に留まることを良しとしません。

Do

未知への挑戦を応援する

Don't

居心地のいい環境に満足する

いつも **誠実** でいる

信頼関係は、誠実さの上に初めて成り立ちます。
私たちは信頼関係を築く第一歩目として常に誠実であることを約束します。

Do

間違ったら素直に謝る、非を認める

Don't

ごまかして、その場を乗り切る

まずは顧客の視点から

常に顧客（エンジニア・クライアント）を起点とします。
自分がどうありたいかではなく、相手が何を求めているかを深く理解し、最高の価値を提供します。

Do

起点はいつだってエンジニアとクライアント

Don't

自分が良ければそれでいい

人に興味を持つ

素晴らしいサービスは人の心から生まれます。
私たちはすべての関係者に対して、深い興味と好奇心を持ち、
その根源にあるニーズや想いを知ろうとします。

Do

巨大な好奇心を持って、相手のことを深く知る

Don't

表面的な関係で満足する。馴れ合いで終わる

信 頼 を 積 み 重 ね る

良い関係性は一朝一夕には築けません。
私たちは、目先の利益ではなく、長期的な視点で、関わる全ての人との関係構築に努め、
揺るがない信頼を積み重ねていきます。

Do

長期的な視点で、すべての関係者と良好な関係を築く

Don't

短期的な視点で、目先の利益にばかり執着する